

| | | | |
|----|----|-----|----|
| 教科 | 国語 | 単元名 | 古典 |
|----|----|-----|----|

本時で育む主な情報活用能力

**B-STEP3, D-STEP3
J-STEP3, L-STEP4**

該当番号の詳細内容は「大阪府情報活用能力ステップシート」から確認できます。



本時のねらい

- 自分が選んだ句の意味や背景を調べ、自身の考えを整理し、他者に発表する力を身につける。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

- 1 人 1 台端末を使って、好きな一句の意味や背景を調べ、百人一首に親しみながら、情報を収集し取捨選択する力を育てる。
- 内容を整理して記録し、自分の感じたことや意見をまとめることで、考えをわかりやすく伝えるための情報整理力と表現力を養う。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・ロイロノート
- ・大型モニター

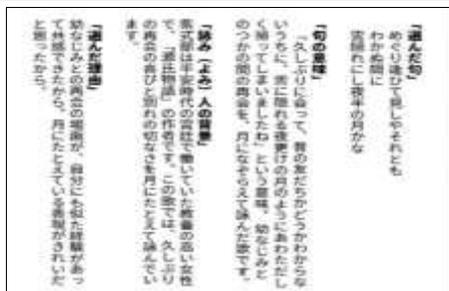
本時の展開

| 学習の流れ | 主な学習活動と内容 | ICT 活用のポイント・工夫 |
|-------------|--|--|
| 導入 (5分) | <ul style="list-style-type: none"> 本時のめあてを確認する。 「好きな一句を選んで調べ、発表でお互いの考えを知りながら、百人一首に親しもう」 五色百人一首のゲームを行い、百人一首の句に対する理解を深める。 <p>【写真 1】</p> | <ul style="list-style-type: none"> 札を取るのには 1 人 1 台端末で行うため、人前に手を出さずに札を選び、自分のペースで参加できるので、百人一首が苦手な生徒も参加しやすい。 |
| 展開 (40分) | <ul style="list-style-type: none"> 自分の好きな一句を選び、句の内容（意味）に注目して調べる。「どんな場面を詠んでいるのか」「どんな気持ちが込められているのか」を考えながら調べ、ロイロノートに「句の意味」「詠み人の背景」「選んだ理由」の 3 つのポイントに分けて整理する。 自分が感じたことや考えをまとめ、発表に向けた準備をする。 <p>【写真 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ロイロノートにまとめた内容をもとに、自分が選んだ句について発表する。 発表後に他の生徒が自由に質問し、他の生徒と意見交換をしながら、百人一首の理解を深める。 <p>【写真 3】</p> | <ul style="list-style-type: none"> 1 人 1 台端末を用いた調べ学習により、生徒一人ひとりが関心を持った句の背景や内容を自由に調べることができ、学びの個別化を図ることができる。 発表内容をわかりやすく視覚化する。 ロイロノートの共有ノート機能を用いて、全員が発表内容を確認できるようにする。 |
| まとめ (5分) | <ul style="list-style-type: none"> 本時の活動を「百人一首を通して感じたこと」「自分が選んだ句についての印象」を中心に振り返りを行い、ロイロノートの提出箱に提出する。 <p>【写真 3】</p> | |

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



【写真 1】五色百人一首に取り組んでいる様子



【写真 2】発表に向けて作成したシート



【写真 3】自分が選んだ句について発表している様子

児童生徒の反応や変容

- 好きな句を調べる中で、その背景や意味を深く知ることに関心をもつ姿が多く見られた。
- 調べた内容を整理し、自分の感じたことや意見を言葉にして発表する中で、自分の考えを的確に伝える力がついた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- 発表後に他の生徒から質問やコメントをもらうことで、自然に他者の視点を取り入れ、百人一首の解釈を深める力が養われる。また、ロイロノートの共有ノートを活用することで、他の生徒が取り組んでいる様子や考えを確認できる点も良く、他者の意見を参考にして自分の考えを広げる姿勢が身につく。
- 各生徒が 1 人 1 台端末を使って百人一首に取り組むことで、自分のペースで活動でき、主体的に学ぶ姿勢や自信を持って活動に取り組む力をつけることができる。